

## 2018年（平成30年） 研究業績

講座・研究室名： 臨床薬理学

所属長： 佐瀬 一洋

区分	番号		発表者名、発表タイトル（題目・演題・課題等）、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Misti Malone, Kazuhiro Sase, Donna Buckley, Mao Ono, Mitch Krucoff, Shun Kosaka. Real World Evidence. Harmonization By Doing Session. Cardiovascular Research Technologies (CRT2018). Omni Shoreham Hotel (Washington DC, USA). March 5, 2018. (10:30-12:00 EST)	○
国際学会発表	2		Kazuhiro Sase. Real World Evidence (RWE) - Case Studies from Japan. Medical Device Clinical Investigation and Regulation Conference. GIS TAIPEI TECH Convention Center, Everlight Building (Taipei, Taiwan). September 5, 2018 (8:40-17:00)	
国際学会発表	3		Kazuhiro Sase. Cardiovascular Care for Cancer Survivors - An Emerging Unmet Medical Needs-. The 22nd Annual Scientific Meeting of the Japanese Heart Failure Society (Special Program 3). Eminence Hall, Keio Plaza Hotel (Tokyo, Japan). October 12, 2018 (8:30-8:45).	
区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文原著	1		大津洋、信濃裕美、松岡浄、米本直裕、佐瀬一洋。国際基準から見た臨床研究法の特徴と多施設共同試験の運用 - GCPコンパソン法による重篤な有害事象報告に関する検討。臨床評価。2018; 46(2): 303-320.	
区分	番号		全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文総説	1		佐瀬一洋。がん患者での心血管疾患の予防と治療に関する臨床試験 - これまでのレビューと今後必要な臨床試験について。循環器内科医の立場から。医薬ジャーナル。2018; 54(12): 2625-2632.	
和文総説	2		佐瀬一洋、大津洋、米本直裕、信濃裕美、松岡浄。医療機器イノベーションと持続可能なエコシステム構築 - リアル・ワールド・データからリアル・ワールド・エビデンスへ -。医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス。2018;49(10):685-693.	
和文総説	3		佐瀬一洋、大津洋、米本直裕、信濃裕美、松岡浄。医療技術評価（HTA）におけるリアル・ワールド・エビデンス(RWE) - 国際レジストリ連携(ICRN)の意義と今後の課題に関する研究。BIO Clinica。2018;33(9):884-887.	
和文総説	4		佐瀬一洋、信濃裕美、大津洋、米本直裕、松岡浄、三浦佳代、宮崎彩記子、小西博広、齊藤光江、代田浩之。Cardio-Oncology (腫瘍循環器学) - 最新の診療ガイドラインと今後の課題。腫瘍内科。2018;22(2):181-189.	
和文総説	5		佐瀬一洋、信濃裕美、大津洋、米本直裕、松岡浄、三浦佳代、宮崎彩記子、小西博広、齊藤光江、代田浩之。がんサバイバーに対する循環器サポートの必要性。循環器内科。2018;83(6):495-503.	
区分	番号		全著者名、書籍名、出版社名、出版年；巻（号）：ページ番号等	国際共同
和文著書	1		佐瀬一洋。がんサバイバーの定義とその長期予後に対する心血管疾患の影響について。In 伊藤浩、向井幹夫（編）。がん患者の心臓を守る！腫瘍循環器学Q&A。文光堂（東京）、2018。ISBN 978-4-8306-1943-4.	
和文著書	2		佐瀬一洋、信濃裕美、大津洋、米本直裕、松岡浄、三浦佳代、宮崎彩記子、小西博広、齊藤光江、代田浩之。がんサバイバーと腫瘍循環器。In 小室一成（監修）向井幹夫（編著）実践Onco-Cardiology がん臨床医と循環器医のための新しいテキスト。中外医学社（東京）。2018年 P159-180。ISBN 978-4-498-13436-2.	
区分	番号		発表者名、発表タイトル（題目・演題・課題等）、学会名、場所、発表年月日等	国際共同

国内学会発表	1	信濃裕美、三浦佳代、米本直裕、大津洋、松岡浄、齋藤光江、佐瀬一洋. チーム医療におけるCardio-Oncologyの役割. 第82回日本循環器学会学術集会. 大阪国際会議場. 2018年3月25日(日).	
国内学会発表	2	信濃裕美、三浦佳代、米本直裕、大津洋、松岡浄、齋藤光江、佐瀬一洋. Cardio-Oncology/Onco-Cardiologyの観点からみたチーム医療に関する後方視的研究. 第3回日本がんサポーターケア学会学術集会. 福岡国際会議場. 2018年9月1日(土).	
国内学会発表	3	角美奈子、佐瀬一洋、遠藤誠、米森勸、佐々木良平、坂巻顕太郎. 肉腫の新規治療を考える. 第1回日本サルコーマ治療研究学会学術集会(特別企画2). JA共済ビルカンファレンスHallA-E(東京都). 2018年2月24日(土)11:15-12:45.	
国内学会発表	4	室原豊明、佐瀬一洋、赤澤宏、坂東泰子、中村一文、池田聡司. Onco-Cardiology. 第23回国際心血管薬物療法学会学術集会(日本語教育セッション). ザ・リッツ・カールトン京都「TAKANE A」(京都市). 2018年5月27日(日)9:20-10:50.	
国内学会発表	5	佐瀬一洋. Cardio-Oncologyにおけるレギュラトリーサイエンス-学際領域における国際規制調和と産官学連携-. 第8回レギュラトリーサイエンス学会学術大会. 一橋講堂(東京). 2018年9月8日(土)9:30-11:30.	
国内学会発表	6	向井幹夫、佐瀬一洋、藤阪保仁、南学、大倉裕二、赤澤宏、植田真一郎. エビデンスに学ぶCardio-Oncology. 第66回日本心臓病学会学術集会(シンポジウム). 大阪国際会議場(大阪市). 2018年9月8日(日)15:20-16:50.	
国内学会発表	7	小室一成、佐瀬一洋、向井幹夫、大倉裕二、根岸一明. Perspective of Onco-Cardiology. 第1回日本腫瘍循環器学会学術集会(シンポジウム). 浜松町コンベンションホール「5Fメインホール」(東京都). 2018年11月4日(日)9:00-10:30.	
国内学会発表	8	佐瀬一洋. Cardio-Oncologyの黎明期-循環器医が知るべきこと-. 第249回日本循環器学会関東甲信越地方会. ステーションコンファレンス東京(501B). 2018年9月22日(土)15:10-15:45.	
区分	番号	発表者名、演題、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	佐瀬一洋. モデル授業の実践から得られた「がん教育」への感謝と期待 - 医師として、患者として、そして子どもを持つ親として. 第32回日本がん看護学会学術集会. (教育講演5)幕張メッセ(千葉県). 2018年2月4日(金)10:10-11:10.	
特別講演・招待講演	2	佐瀬一洋. 学教教育におけるがん教育の進め方. 平成29年度がん教育総合支援事業に係るがん教育講演会. (鹿児島県教育委員会)かごしま県民交流センター(鹿児島市). 2018年1月19日(金)13:30-16:20.	
特別講演・招待講演	3	佐瀬一洋. 学教教育における「がん教育」について. 平成30年度尾北学校保健会総会記念講演. (尾北学校保健会)江南市民文化会館(愛知県江南市). 2018年6月15日(金)14:40-16:10.	
特別講演・招待講演	4	佐瀬一洋. がん教育への感謝と期待～医師として、患者として、子どもを持つ親として～. 平成30年度栃木県がんの教育指導者研修会. (栃木県教育委員会)栃木県総合文化センター メインホール(栃木県宇都宮市). 2018年8月8日(金)13:00-16:40.	
特別講演・招待講演	5	佐瀬一洋. 被験者保護の概念とその適用/インフォームド・コンセント. 平成30年度上級臨床研究コーディネーター養成研修. 国立がん研究センター中央病院新研究棟セミナーホール. 2018年10月19日(金)9:40-10:20.	

特別講演・招待講演	6	佐瀬一洋. 学教におけるがん教育の在り方と進め方. 平成30年度岩手県学校保健会研修会. (岩手県教育委員会) いわて県民情報交流センター・アイーナ (岩手県盛岡市). 2018年10月30日 (火) 10:10-11:40.	
特別講演・招待講演	7	佐瀬一洋. 国際基準から見た臨床研究法の特徴と多施設共同試験の運用-GCPコンパソン法による重篤な有害事象報告に関する検討-. 臨床研究に関わる法制度研究会 (早稲田大学医療レギュラトリーサイエンス研究所). 早稲田大学先端生命医科学研究センター「セミナールーム1」. 2018年12月13日 (木) 15:10-16:15.	
特別講演・招待講演	8	佐瀬一洋. がんサバイバーに対する循環器サポートの必要性～Cardio-Oncologyの現状と今後への課題～. 第15回がんサバイバーシップオープンセミナー (国立がん研究センターがん対策情報センター). 国立がん研究センター築地キャンパス新研究棟「セミナールーム」. 2018年12月17日 (月) 18:05-19:00.	
区分	番号	発表者名・著者名、活動内容・タイトル等、掲載・発表情報等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	佐瀬一洋 (司会)、藤原康弘、向井幹夫. Cardio-Oncology - がんと循環器領域の融合を目指す新たな学際領域. 週刊医学界新聞. 第3265号 (2018年3月19日) P1-2. <a href="https://www.igaku-shoin.co.jp/nwsprr/pdf/3265.pdf">https://www.igaku-shoin.co.jp/nwsprr/pdf/3265.pdf</a>	
その他 (広報活動を含む)	2	(佐瀬一洋・被取材) がんサバイバーを心疾患から守ろう「カーディオ・オンコロジー」注目される新たな学際領域. 日本対がん協会報. 第659号 (2018年2月1日) P7. . ( <a href="http://www.jcancer.jp/wp-content/uploads/201802.pdf">http://www.jcancer.jp/wp-content/uploads/201802.pdf</a> )	
その他 (広報活動を含む)	3	佐瀬一洋. 重要性を増すcardio-oncology -がん患者のVTE治療の実際-. がんと共に生きる会. シェラトン都ホテル大阪「大和の間」 (大阪市). 2018年1月20日 (土) 17:00-19:00.	
その他 (広報活動を含む)	4	佐瀬一洋. 薬剤師の業務に生かすレギュラトリーサイエンス -医療安全とEBMを核としたチーム医療-. 平成29年度レギュラトリーサイエンス分野担当教員会議 (日本薬学会). 帝京平成大学中野キャンパス. 2018年1月27日 (土) 13:30-16:30.	
その他 (広報活動を含む)	5	佐瀬一洋. 重要性を増すCardio-Oncology. Cardio-Oncology Conference (北里大学). ベストウエスタン・レンブラントホテル「翡翠」 (東京都町田市). 2018年2月6日 (火) 19:50-21:00.	
その他 (広報活動を含む)	6	佐瀬一洋. 重要性を増すcardio-oncology -がん患者のVTE治療の実際-. Cardio-Oncologyを考える会 (東北大学). 仙台国際ホテル 4階 (宮城県仙台市). 2018年2月9日 (金) 20:10-21:00.	
その他 (広報活動を含む)	7	佐瀬一洋. Cardio-Oncology - がん患者の心毒性に循環器医・腫瘍医の連携で取り組む-. 開発部門全体研修. 第一三共品川研究開発センター (東京都). 2018年3月12日 (月) 15:00-16:30.	
その他 (広報活動を含む)	8	佐瀬一洋. 重要性を増すcardio-oncology -がん患者のVTE治療の実際-. Onco-Cardiology Update (国際医療福祉大学). 帝国ホテル本館「舞」 (東京都). 2018年3月14日 (水) 19:45-20:45.	
その他 (広報活動を含む)	9	佐瀬一洋. 重要性を増すcardio-oncology -長期サバイバーのケアから最近の抗がん剤まで-. 第48回多摩地区虚血性心疾患研究会 (慈恵医大). 東京慈恵会医科大学医学部看護学科講堂 (東京都調布市). 2018年6月16日 (土) 16:15-17:15.	
その他 (広報活動を含む)	10	佐瀬一洋. 連携が進むcardio-oncology -がん患者のVTE治療の実際-. Onco-Cardiology Seminar (久留米大学). 久留米大学病院本館 2階会議室 (福岡県久留米市). 2018年6月28日 (木) 19:00-20:30.	
その他 (広報活動を含む)	11	佐瀬一洋. がんと血栓症 -腫瘍循環器学からみた最近の話題-. 橿原地区医師会勤務医師会学術講演会. 橿原観光ホテル (奈良県橿原市). 2018年7月12日 (木) 18:30-20:00.	
その他 (広報活動を含む)	12	佐瀬一洋. 連携が進むCardio-Oncology～がん患者のVTE治療の実際～. 第1回埼玉オンコカルディオロジー研究会. 浦和ロイヤルパインズホテル「ロイヤルクラウンC」 (埼玉県さいたま市). 2018年10月10日 (水) 19:15-21:00.	
その他 (広報活動を含む)	13	佐瀬一洋. 腫瘍循環器学 ～がんと心血管病をつなぐチーム医療～. 市民公開講座 非感染性疾患シンポジウム2018. 京都大学「百周年時計台記念館国際交流ホール」 (京都市). 2018年11月4日 (日) 15:20-16:35.	
その他 (広報活動を含む)	14	佐瀬一洋. がんサバイバーシップケアとCardio-Oncology -がん関連心血管疾患の診断と治療-. 第65回がんサバイバーボード勉強会 (日本医科大学武蔵小杉病院). 南館 2階講堂 (神奈川県川崎市). 2018年11月20日 (火) 18:20-19:10.	
その他 (広報活動を含む)	15	佐瀬一洋、高須清、宮崎彩記子. がん患者中心のチーム医療を考える会 (順天堂大学). 御茶ノ水トライエッジカンファレンス (東京都). 2018年11月26日 (月) 19:20-20:30.	

その他 (広報活動を含む)	16	佐瀬一洋.「Cardio-Oncologyの現状と課題」日本循環器学会. 教育研修委員会 E-ラーニング 2018年10月. <a href="http://www.medicalvista.jp/jcs-el_demo/endaino.php?Number=ELEC205">http://www.medicalvista.jp/jcs-el_demo/endaino.php?Number=ELEC205</a>	
その他 (広報活動を含む)	17	国立研究開発法人日本医療研究開発機構AMED (医薬品等規制調和・評価研究事業 プログラム・オフィサー、医工連携事業化推進事業 専門委員、医療研究開発革新基盤創生事業 専門委員) <a href="https://www.amed.go.jp/program/index.html">https://www.amed.go.jp/program/index.html</a>	
その他 (広報活動を含む)	18	日本学術振興会 (特別研究員審査会専門委員) <a href="https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_houhou.html">https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_houhou.html</a>	
その他 (広報活動を含む)	19	公益財団法人医療機器センター附属医療機器産業研究所 (調査研究助成選考委員会委員) <a href="https://www.jaame.or.jp/mdsi/activity/researchgrant.html">https://www.jaame.or.jp/mdsi/activity/researchgrant.html</a>	
その他 (広報活動を含む)	20	文部科学省 (科学技術・学術審議会専門委員: 研究計画・評価分科会 ライフサイエンス委員会 医療分野研究成果展開事業作業部会) 2018年6月4日～2019年2月14日. <a href="http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/095/kaisai/1405731.htm">http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/095/kaisai/1405731.htm</a>	
その他 (広報活動を含む)	21	国立大学法人東京大学 (認定臨床研究審査委員会委員) 2018年5月16日～2020年3月31日. <a href="http://www.m.u-tokyo.ac.jp/ethics/ethcom/gakugai2/meibo/meibo_nintei2019.pdf">http://www.m.u-tokyo.ac.jp/ethics/ethcom/gakugai2/meibo/meibo_nintei2019.pdf</a>	
その他 (広報活動を含む)	22	日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会 (常任世話人). <a href="http://www.nihs.go.jp/dec/rs/sewaninkai/sewaninkaimeibo20181214.pdf">http://www.nihs.go.jp/dec/rs/sewaninkai/sewaninkaimeibo20181214.pdf</a>	
その他 (広報活動を含む)	22	レギュラトリーサイエンス学会. (運営委員). <a href="http://www.srsm.or.jp/pdf/committe1.pdf">http://www.srsm.or.jp/pdf/committe1.pdf</a>	
その他 (広報活動を含む)	23	日本サルコーム治療研究学会. 理事. (広報アドボカシー委員長). <a href="https://jstar.or.jp/about/directors.html">https://jstar.or.jp/about/directors.html</a>	
その他 (広報活動を含む)	24	日本腫瘍循環器学会. 理事. (国際交流委員長). <a href="http://onco-cardiology.kenkyuukai.jp/">http://onco-cardiology.kenkyuukai.jp/</a>	